

## 【法学部／法学研究科】2016年度以降入学者向け履修要項（2023年度配付）

## 訂正・変更一覧

(2024年3月19日時点 訂正・変更一覧)

\* 全学共通科目の訂正・変更については、以下の「全学共通科目 訂正・変更一覧」を確認すること。

**訂正**：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと ※冊子 PDF に赤字で訂正を反映しています**変更**：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと ※冊子 PDF には反映をしていません

## &lt;2024年度中の訂正・変更箇所&gt;

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
3/19	2, 3	変更	教務事項の伝達について	1 掲示 2 教務関連 Web サービス 3 緊急時連絡 4 教務窓口	各項目の掲載リンク、授業支援システムなどに変更が生じているため、この項目は <b>2024年度版の履修要項で確認すること。</b>
3/19	13	変更	法学部 学位授与の方針	学習環境	12. において以下の文言を変更  「キャリア意識の形成」という科目  ↓ <b>キャリア教育関連科目の履修</b>
3/19	15, 16	変更	科目ナンバリングについて	2 全学共通科目のナンバリング	言語系科目のナンバリングに複数の追加・変更が生じているので、 <b>2024年度履修要項で確認すること。</b>
3/19	21- 23  118- 119	変更	II 授業（学習生活）  博士課程前期課程 授業 （学習生活・履修計画の立て方・オフィスアワー）	4 授業形態 5 休講 8 学校感染症に罹患した場合の措置について	「授業形態」など、項目の追加や修正が生じているため、この項目は <b>2024年度版の履修要項で確認すること。</b>
3/19	24	変更	III-1 履修規定（単位）	2 卒業要件単位	<b>以下の文言を追加</b>  (3) 全授業回の半数を超える授業回を遠隔により実施する科目で修得した単位は、60単位まで卒業要件単位に含めることができる（遠隔授業 60単位上限）。60単位を超えた単位は随意科目となり、卒業要件単位には算入されない。

					履修中及び修得した遠隔授業の単位数は、成績参照画面で確認すること。 「遠隔授業 60 単位上限」の対象となる科目は、授業形態により定められる。授業形態については、II 授業（学習生活）を参照
3/19	26-30	変更	III-2 履修規定（履修についての注意事項）	2 履修登録上限単位数	「〈全学共通科目の履修登録上限単位数〉」において、言語自由科目（英語）に関する記載を削除
				3 重複履修	
3/19	34-35	変更	III-3 履修規定（単位認定）	4 学内転部・転科学生の単位認定	「学内転部者」、「全学共通科目について」に複数の変更が生じているので、この項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
				5 入学前に修得した単位の認定	
3/19	39	変更	IV 学習計画の立て方・アドバイザー	履修モデル	「基礎・教養科目」「グローバルコース」の科目名について以下のとおり変更 法学基礎演習（英） ↓ <b>First-Year Seminar</b>
					「進路関連科目」「商社・メーカー」の科目名について以下のとおり変更 国際経済法 ↓ <b>国際経済法 1・2</b>
3/19	40	変更	V 履修登録	1 履修登録とは	「法学部通年科目の履修取消」に複数の変更が生じているのでこの項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
	42 43			3 履修届出方法	「1. 自動登録科目」、「3. 抽選登録科目」の法学部独自部分について複数の変更が生じているのでこの項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。

					<p>「1. 自動登録」(2) ※部分について 以下のとおり変更 全学共通科目言語 A (英語) ↓ <b>全学共通科目言語系科目</b></p> <p>「3. 抽選登録」(2) ⑥部分について <b>全学共通科目言語自由科目 (英語) に関する記載を削除</b></p>
3/19	48-60	変更	VI 試験・成績	項目全体	<p>「試験に関する規定」、「口頭試問」、「レポート試験」、「追試験」、「GPA」(算出対象外科目の成績表示方法)に関すること、「法学部試験規則」や「法学部追試験・試験時間重複地区別試験実施規則」の廃止など、項目全体を通して複数の変更が生じているため、<b>この項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</b></p>
	134-145		博士課程前期課程 VI 試験・成績		
3/19	62	変更	VII 卒業に関する事項	5 特別卒業	<p>「1. 特別卒業 (9 月卒業) とは」において <b>以下の文言を追加 (赤字部分)</b></p> <p>3. 申請時において、在学 8 学期目以降の学生であること <b>ただし、在学学期数に関しては、法学部法学科法曹コースの対象学生については、在学 6 学期以降で足りるものとする</b></p>
3/19	67-68	変更	VIII 学籍・学費	2 休学・復学 6 再入学	<p>「休学中の学費について」、「再入学とは」に複数の変更が生じているので、<b>この項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。</b></p>
	151		博士課程前期課程 IX 学籍・学費	2 休学・復学 5 再入学	
3/19	72	変更	IX グローバル教養副専攻	5 G 副専攻のコース・テーマ	<p>「2. Language &amp; Culture Course」に<b>以下のテーマを新設</b></p> <p><b>9. Russian Language &amp; Culture</b> 選択した言語の技能を磨くとともに、ロシア語圏の文化や社会への理解を深める。</p>

3/19	76, 77	変更	XI 法曹コース	項目全体	「法曹コースからの退出について」に関する ことなど、項目全体を通して複数の変更 が生じているため、この項目は2024年度 履修要項で必ず最新の情報を確認するこ と。
3/19	78	変更	XII 法学研究科特別進学生制 度	7. 大学院法学研究科への進学条 件	「進学条件」において以下の文言の追加  (3) 学部4年次をもって大学を卒業するこ と。
3/19	80, 81	変更	法学科履修規定	1 履修区分ごとの履修要領	「2. 法学科所属学生による留学に対する 単位認定」の項目追加  2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認 すること。
3/19	80, 86, 92, 99, 106	変更	履修規定	1 履修区分ごとの履修要領	「選択科目区分」について、「演習系科目の 履修上限」に複数の変更が生じているので、 この項目は2024年度履修要項で必ず最新の 情報を確認すること。
3/19	82, 89, 94, 103, 108	変更	卒業要件単位表	卒業要件単位表欄外	下記文言を修正（赤字部分） ◆全授業回の半数を超える授業回を遠 隔により実施する科目で修得した単位 は、60単位まで卒業要件単位に含める ことができる。60単位を超えた単位は 随意科目となり、卒業要件単位には算 入されない。 授業形態については、「II 授業（学習 生活）4 授業形態」を参照するこ と。
3/19	86, 87	変更	法学科（法曹コース）履 修規定	項目全体	「必修科目の履修辞退」に関することな ど、項目全体を通して複数の変更が生じて いるため、この項目は2024年度履修要項 で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	93	変更	国際ビジネス法学科履修 規定	1 履修区分ごとの履修要項	「5. グローバルコースへの2年次転コー ス」の項目追加と求められる英語の能力基 準の変更  2024年度履修要項で必ず最新の情報を確認 すること。
3/19	100	変更	国際ビジネス法学科（グ ローバルコース）履修規 定	1 履修区分ごとの履修要項	「5. グローバルコースへの2年次転コー ス」の項目削除  本項については2024年度履修要項のコック 崔ビジネス法学科履修規定にて必ず最新の 情報を確認すること。

3/19	113	変更	法学研究科 教育研究上の目的 学位授与方針 教育課程の編成・実施方針	教育研究上の目的	「教育研究上の目的」の項目削除 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
3/19	122, 123	変更	博士課程前期課程 II 研究指導基本スケジュール	項目全体	「1. 基本スケジュール」に関する事など、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
	博士課程後期課程 II 研究指導基本スケジュール				
3/19	124- 126	変更	博士課程前期課程 III 履修規定（修了要件単位について）	1 修了要件単位 1. 単位制度 2. 単位の考え方 3. 修了要件単位数	1 単位制度において以下の文言を変更  大学院の学科目は、1 週 2 時間で半年にわたるものを 2 単位とする。  ↓ 大学院博士課程での学修は、単位制となっている。科目には一定の単位が定められており、その科目の履修登録をし、授業を受け、かつ、試験に合格した場合、当該科目の単位が与えられる。
					「2. 単位の考え方」の項目追加 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
	157		博士課程後期課程 III 履修規定（単位制度について）	2. 単位制度	「3. 修了要件単位数」の「博士課程前期課程修了要件単位数」の選択履修区分に以下を追加。  法学部科目特別履修を承認された法学部専門教育科目（4 単位まで）
					「履修登録方法」に関する事など、項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。
				2. 単位制度において以下の文言を変更  本専攻博士課程後期課程の授業科目は、1 週 2 時間半期の科目を 2 単位とする。  ↓ 単位制度については、博士課程前期課程 II 履修規定 1 修了要件単位「1. 単位制度」を参照すること。	
				4. 研究計画書の届出	項目全体を通して複数の変更が生じているため、この項目は 2024 年度履修要項で必ず最新の情報を確認すること。

3/19	146	変更	博士課程前期課程 VII 修士論文／リサーチ・ ペーパー	5. 審査基準	「審査基準」において以下の文言の追加  <b>7 学位授与の方針に定めた知識, 能力等を有すると認められること</b>
	160		博士課程後期課程 VI 博士学位申請	4. 審査基準	
3/19	147	変更	博士課程前期課程 VIII 修了に関する事項	1. 修了年月日 3. 特別修了	「1. 修了年月日」において以下の文言の削除  <b>3月31日</b>
					「3. 特別修了〈特別修了（9月修了）（3月修了）申請条件）」において以下の文言の削除  <b>TESOL-J</b>
3/19	158	変更	博士課程後期課程 IV 履修登録	(4) 「法学研究基礎」と「政治学研究基礎」の登録について	(4) ②において下記文言を修正（赤字部分） 登録については春学期授業開始前までに <b>教務事務センター窓口にて申請用紙を提出</b> すること。  ↓ 登録については春学期授業開始前までに <b>R Guide</b> を確認すること

### <2023 年度中の訂正・変更箇所>

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正／変更箇所	訂正／変更項目	訂正前 → 訂正後／変更内容
9/1	35	変更	III 3 履修規定（単位認定）	5 入学前に修得した単位の認定 (3) 認定科目名・履修区分	下線部を追記 <全学共通科目> 全学共通科目として認定する場合は、科目名で表示せず、その内容から特定の履修区分に振り替えて認定する。 <u>ただし、本学で修得した科目については、本学の科目名で認定する。</u>
8/3	35	訂正	III-3 履修規定 単位認定	5 入学前に修得した単位の認定	「(1) 申請時期・方法 ④」について、下記文言（下線部分）を訂正。 ・誤「提出された書類に基づき。全学共通カリキュラム運営センターまたは <u>学科等</u> が審査を行う。」 →正「提出された書類に基づき。全学共通カリキュラム運営センターまたは <u>学部</u> が審査を行う。」

					<p>「(6) 認定の上限単位数」について、下記文言(下線部分)を修正。</p> <p>・誤「なお、全学共通科目について、総合系科目の卒業要件単位数を超えて単位認定された場合、その単位は履修区分「自由科目」への算入は認めず、随意科目の単位として扱う」</p> <p>→正「なお、全学共通科目について、総合系科目の卒業要件単位数を超えて単位認定された場合、その単位の扱いは法学部専門教育科目の自由科目の扱いと同様とする」</p>
7/18	104	訂正	国際ビジネス法学科 グローバルコース 科目表	国際ビジネス法学科 グローバルコースB (英語科目)	<p>以下、科目名の訂正。</p> <p>・誤「Japanese <u>Economy</u> History 1」</p> <p>→正「Japanese <u>Economic</u> History 1」</p> <p>・誤「Japanese <u>Economy</u> History 2」</p> <p>→正「Japanese <u>Economic</u> History 2」</p>
5/18	22	変更	II 授業	7 学校感染症に罹患した場合の措置について	<p>提出する書類は、本学書式の「治癒証明書」または「診断書」とする(窓口交付の申請書は廃止)。</p> <p>申請者には、各教務窓口にて配慮依頼文書を交付する(申請書および診断書もしくは治癒証明書のコピーを返却する対応の廃止)。</p>
	119				

## 【全学共通科目】

2023年度1年次入学者向け履修要項(2023年度配付)訂正・変更一覧  
(2024年3月19日時点 訂正・変更一覧)

**訂正**：冊子発行時の内容に誤記があることがわかり、後からこれを正すこと

**変更**：冊子発行以降に制度等に変更が生じたため、最新の情報を示すこと

## ＜2024年度中の訂正・変更箇所＞

訂正日	頁	訂正/ 変更	訂正/変更箇所	訂正/変更項目	訂正前 → 訂正後/変更内容
3/19	全3 全7 全8	変更	全学共通科目とは  総合系科目	9月入学者向けの補足事項	以下の文言(下線部分)を追記  9月入学者は、4月入学者と履修時期が異なる。 本文は以下のように読み替えること。 1年次春学期 → 1年次秋学期 1年次秋学期 → 1年次春学期 <u>* NEXUS プログラム生(異文化コミュニケーション学部を除く)は、上記の読み替えは不要</u>
3/19	全11	変更	総合系科目 科目群 多彩な学び	外国語による総合系科目 (F科目)	TOEIC → TOEIC®L&R  主に英語で行われるが、英語以外の外国語で開講する科目もある。その場合に求められる当該言語のレベルは別途定めるという旨を追記。
3/19	全16	変更	履修登録上限 単位数	科目名変更	文章中の以下の科目名を変更 「海外インターンシップ1・2」 ↓ 「海外ワークエクスperiences1・2」
3/19	全34 ～ 全38	変更	言語系科目 自由科目	言語自由科目 カリキュラム改定	2024年度R Guide掲載の 「 <a href="#">言語自由科目 カリキュラムの改定について</a> 」を参照すること。

## ＜2023年度中の訂正・変更箇所＞ なし